



【令和4年度要求額 49百万円（31百万円）】

次期国家戦略の達成に向けた取組を行うとともに、自然を活用した手法による社会の強靱性の向上を図ります。

1. 事業目的

- ① ポスト2020生物多様性枠組の実施状況のモニタリング・報告の大幅強化を踏まえ、次期国家戦略の実施措置を強化する。
- ② 自然を活用した解決策（NbS）による自然共生社会と脱炭素社会の同時実現を推進する。
- ③ 自治体等を含む多様なセクターを巻き込み、地域レベルでの生物多様性保全に関する取組・連携を支援する。

2. 事業内容

生物多様性の新たな世界目標（ポスト2020生物多様性枠組）では、①各国による取組の実施状況のモニタリングと報告の枠組、②生物多様性を保全しつつ多様な社会課題に効率的に取り組むNbSや生態系を基盤とするアプローチの考え方に基づく取組、③実施プロセスへの多様なセクターの巻き込みが大幅に強化される見込みである。新たな数値目標（地球上の30%以上を保護・保全（30by30））や上記を踏まえ、次期生物多様性国家戦略の施策を強力に推し進めるため、以下の事業を行う。

- ・ 次期国家戦略の目標達成に向けた取組把握や指標の継続的な見直し
- ・ NbSによる社会のレジリエンスの向上と社会変革のための施策を現場実装するための手引書のまとめ
- ・ 生物多様性地域戦略の策定や改定、共同策定を通じた、30by30を含む地域レベルでの生物多様性保全の技術的支援及び連携強化の支援

3. 事業スキーム

- 事業形態 請負事業
- 請負先 民間事業者・団体／研究機関等
- 実施期間 平成20年度～

4. 事業イメージ

